

3.盛岡市中心市街地の将来ビジョン

(1)盛岡市中心市街地全体の将来ビジョン

方針①

自然を取り込んだ都市の骨格を感じられる景観形成

街から山への眺望や川辺空間、近世町割りを活かすことで、自然を取り込んだ盛岡の都市骨格を日常で感じられるまちづくりを進める。

方針②個性あるエリアの魅力の継承・発展

地域資源の発掘・活用を通して各エリアの個性を伸ばしていくとともに、それぞれの店舗が創り出す細やかな文化に触れられるよう、魅力的な情報発信をおこなっていく。

方針③官民・エリア間の連携を促進する体制の構築

官民・エリア間の連携を促進し、盛岡のまちづくりに興味のある市民や事業者がまちづくりの取組にアクセスできるよう、官民連携の体制や、(※1) エリアマネジメント体制の構築を進める。

方針④まちなかの緑やオープンスペースの創出

自然や地域資源を活かしたオープンスペースを整備することで、まちなかの潤いを増やし、心地よく過ごせる地域の活動の場を増やしていく。

方針⑤歩行者中心の街路空間形成・モビリティ導入による回遊性向上

(※2)道路空間再配分等による歩行者中心の街路空間形成や、バス・自転車等の既存のモビリティの利便性向上、各エリアを結ぶ回遊の拠点となる
(※3)モビリティハブの整備、新たな低速モビリティ等の導入により、徒歩や公共交通、その他のモビリティを乗り換えながら楽しく巡れるようにする。

方針⑥景観の維持・形成をはかるルールづくり

景観の維持・保全に関するルールや体制づくりを進め、盛岡市民に大切にされてきた景観や地域資源を市内外に共有・発信していく。

用語解説

※1 エリアマネジメント：特定の地域やエリアにおける社会課題の解決やエリア価値の維持・向上を目的として、居住者や事業主、地権者等による主体的な活動も含め、官民一体で進めていく取組

※2 道路空間再配分：道路の機能に対して与えられている空間の配分を変更し、限られた空間を有効活用すること

※3 モビリティハブ：公共交通やシェアモビリティ等複数のモビリティの乗り換えの拠点

中心市街地全体の将来ビジョン

65

駅前通りエリア

盛岡の玄関口として、駅から中心市街地へつながる、回遊性の高い、歩行者中心の盛岡のエントランスエリアの形成を目指します。

北上川エリア

北上川の水辺空間を活かし、駅前周辺と大通り方面をつなぐ拠点形成を目指します。

材木町エリア

個性的な店舗やよ市などを活かし、まちなか観光や周遊の目的地となるエリア形成を目指します。

開運橋エリア

駅前周辺と大通りの人の流れをつなぐ結節点となるエリア形成を目指します。

大通りエリア

市内中心部の代表的な商業エリアとして、魅力的な商店街を中心に面的に回遊できるエリア形成を目指します。

菜園通りエリア

駅前周辺エリアと盛岡城跡公園方面をつなぐ魅力的な街路空間の形成を目指します。

映画館通りエリア

映画や本、音楽等文化的テーマによるハード・ソフトの取組を充実させ、歩いて楽しめる街路空間の形成を目指します。

内丸・中央通りエリア

内丸プランとして検討されている官公庁エリアの再編に合わせ、新たなかたちのシビックゾーンの形成を目指します。

本町通り・寺町エリア

盛岡城への正面の目貫通りであった歴史を活かし、大手先通りから寺町への回遊性をつなげるエリアの形成を目指します。

櫻山・大手先通りエリア

風情ある飲食店街と歴史的な資源が残る特徴を活かし、各方面へと回遊性をつなげるエリアの形成を目指します。

中津川エリア

中津川とまちが一体となり、四季の変化や水辺の環境を身近に楽しめる魅力的な親水エリアの形成を目指します。

紺屋町・葺手町エリア

旧街道沿いに歴史的な建造物や質の高い商業施設を活かし、周辺エリアと連携してまち歩きを楽しめるエリア形成を目指します。

肴町エリア

生活に密着した商店街として、住民活動や民間事業のチャレンジの場、周囲への回遊の拠点となるエリア形成を目指します。

八幡通りエリア

町家が並ぶ盛岡八幡宮の参道として、歴史を活かし、周辺エリアとの回遊性を生むエリアの形成を目指します。

鉾屋町エリア

歴史的な街並み景観を活かし、周辺エリアとの接続を強化し、中心市街地の回遊ルートに位置付けることを目指します。

材木町エリア

北上川エリア

開運橋エリア

大通りエリア

菜園通りエリア

映画館通りエリア

内丸・中央通りエリア

本町通り・寺町エリア

櫻山・大手先通りエリア

紺屋町・葺手町エリア

中津川エリア

肴町エリア

八幡通りエリア

下ノ橋町・清水町エリア

下ノ橋町・清水町エリア

南昌荘や旧石井県令邸等の観光資源を活かし、大通商店街方面と鉾屋町方面への回遊をつなげるエリアの形成を目指します。

鉾屋町エリア



計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見 ○パブリックコメント ◇MORIoka AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 変えずともいい部分は変えず、変えることで市民や観光客が使いやすい町の機能へしていくことが大切かと思いますので、盛岡市さんのリーダーシップに大いに期待しています。（○）
- ✓ グレーで塗りつぶされてしまっているエリア内の地権者や建物所有者、自営業者と、さらにはそこに暮らすサラリーマン住民へもAGORAへの積極参加を求めるべきだと思う。（○）
- ✓ 盛岡市は市街地だけではなく、合併した歴史もあり産業も幅広いので、より多くの方が関心をもって、身近に感じてもらえるよう、丁寧に進めていただきたい。（○）
- ✓ 地道な取り組み方に盛岡らしさが垣間見え良かった。全盛岡市民がこのデザイン戦略に関われるよう長期的な展望を持ち進めていけたらいいと思いました。（◇）
- ✓ 是非、このような取組を続けてほしい。都市機能が徐々に盛南地区に行きがちであるが、中心市街地をみんなで考えること、素敵に保全・活性化しながら暮らしを引き継いでいくことがとても重要だと思います。まちづくりとは、未来を考えていくことだというお話が印象に残りました。現状の課題解決と少し先の未来を考えながらまちづくりに関わっている方々は、盛岡の財産だと感じました。（◇）
- ✓ 市民一人ひとりの心に火を灯し、当事者意識を育むには、「私たちの街がこう変わるんだ」と直感的に理解できる、身近で具体的な事例が不可欠だと思う。（◇）
- ✓ 市民参加を促すのであれば、もっと積極的な情報発信を行うべきだと思う。（◇）
- ✓ 盛岡は突出した特徴があるというよりは、総合的によい町だと感じる。暮らしていて立ち寄れる良いお店がある。昔からのお店が多く、歴史的な連続性があることは大事にすべきである。（☆）
- ✓ 盛岡は水と緑と建築物のバランスが良い。身近に中津川や北上川、雫石川があり、川沿いからは岩手山や姫神山、南昌山が見えて、まちなかに店が点在し、緑や雪等の季節による変化が感じられる様子が魅力である。景観のルールづくりに関しては、高さ制限やファサードの統一等のルールづくりよりも、個性的な事業者がお店を開きたいという気持ちになることが大切だと考えている。（☆）
- ✓ 盛岡市内の人が出店する場合は、互いに顔見知りであり共通認識ができているため、自然と品の良い雰囲気生まれるが、外部から参入する事業者とは共通認識がつかれていない。街並みのルールをつくり事業者に対して意見を出せる場が必要かもしれない。（☆）
- ✓ エリアごとの特徴が明確になれば、新たに出店するテナントに対して適したエリアを誘導することができる。（☆）
- ✓ 知っている人は知っているという状態ではなく、一度皆が知っている状態にすると次の考えやアクションが生まれると思う。（☆）
- ✓ 現在のまちの景観は、非常に危うい状態で保たれていると思う大切に思われている市民の宝物について事前に状況を把握しておくことが重要だと思う。（☆）

(2) 交通・モビリティに関する将来ビジョン

■交通・モビリティのまちづくり方針（案）

「もりおか交通戦略（第二期）」（令和3年9月策定）に基づく道路空間再配分や既存の回遊ルートと、「中心市街地デザイン戦略」で検討する16エリアにおけるまちづくりの取組を連携させることにより、

個性あるエリア間の回遊性を強化し、徒歩や公共交通、その他のモビリティを乗り換えながら楽しく巡れる中心市街地の形成を目指します。

①エリア間の接続強化（提案）

- 既存の行政・民間の取組（ほこみち指定・歩行者天国等）を活かし、街路や公園・広場などの公共空間の再整備・利活用や、回遊の目的地となる民間施設の整備を通して、個性ある各エリアの接続を強化し、中心市街地全体の回遊性を創出することを目指します。

②自転車回遊ルートの拡充に向けた検討（提案）

- 既存の自転車走行空間整備及びサイクルルートの設定を活かし、新たに道路整備が予定されている菜園通り（岩手公園開運橋線）及び、中央通り（県道盛岡横手線）の道路空間再配分等と連携して、まちづくりが進む各エリアを結ぶ自転車回遊ルートの形成を目指します。

③周辺エリアと回遊性を生むモビリティの検討（提案）

- 既存のイベント時の取組を活かし、馬車やボンネットバスなど

個性的なモビリティの運行を検討し、中心市街地外縁部にあたるエリア（本町通り・寺町エリア、鉈屋町エリア、下ノ橋町・清水町エリア）へのアクセスの強化を検討します。

④モビリティハブの形成に向けた分析・協議（提案）

- 道路整備や公園再整備、民間施設の再編を機に各モビリティの乗り換え地点となるモビリティハブの整備を検討し、中心市街地の各エリア間の回遊性の向上に寄与します。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 自家用車より歩行者・自転車・公共交通優先のまちにしていきたい。これからの時代に地方都市として存続していくためには、自家用車の所有率・分担率を減らす必要があると思う。（○）
- ✓ 歩行者や高齢者、車椅子の利用者などが移動しやすい歩行者空間整備を充実させてほしい。（○）
- ✓ 盛岡駅の機能強化と中心市街地への自家用車流入量削減を、歩行者空間整備、自転車走行空間整備等の他施策と連動して進めたほうが良い。（○）
- ✓ 循環バスを活かすため、中心市街地にバス専用道やバス優先レーン、バス優先信号を導入してはどうか。（○）
- ✓ 中心市街地から1 km程度の範囲で馬車等のスローモビリティを活用することで、ゆとりのある観光ができると考えている。（☆）

材木町エリア・鉾屋町エリアを舟運ルートの拠点とし、アクセス強化と回遊性の向上を図る。

将来的な道路整備が予定される中央通り・菜園通りや回遊の目的地となる鉾屋町を自転車回遊ルートに位置付ける。

基幹公共交通（幹線系）のルートについて、将来的な道路整備、歩行者回遊や自転車・その他モビリティとの乗り換えの観点から継続して検討する。

都心環状道路に囲まれたエリア内は、徒歩や自転車、低速のモビリティで回遊できる歩行者優先のエリアとする。

- 中心市街地範囲
- 歩行者回遊の目的地となるエリア
- 都心環状道路（「もりおか交通戦略（第二期）」）
- 道路整備が予定・想定されている路線（「もりおか交通戦略（第二期）」「盛岡市都市計画道路整備プログラム」）
- 将来的な道路整備が期待される路線（提案）
- 基幹公共交通（幹線系）（「もりおか交通戦略（第二期）」）
- 循環バス（でんでんむし）ルート
- 盛岡市サイクルルート
- 自転車回遊ルート（提案）
- 自転車通行空間整備が検討されている路線（「もりおか交通戦略（第二期）」）
- 自転車通行空間整備を検討する路線（提案）
- 歩行者回遊に関する取組が行われている路線（現況）
- ボンネットバスの走行ルート（現況）
- 低速モビリティルート（提案）
- 北上川の舟運ルート（現況）
- 北上川の舟運ルート（提案）



モビリティハブの設置を検討する箇所（提案）

将来的な道路整備が予定される都市計画道路下ノ橋南大通線を自転車やモビリティのルートとして位置付け、大通りエリアと鉾屋町エリアの接続を強化する。

低速のモビリティにより、八幡町エリア、鉾屋町エリア、下ノ橋町・清水町エリア間の回遊性の向上を図る。



(3) エリアごとの将来ビジョン

①まちづくり方針（案）

公共空間整備・民間の取組のアイデア（案）

各エリアの特徴・課題を踏まえ、既存の行政・民間による取組がさらに展開・連携したと想定した各エリアの少し先の未来を形にしたものです。各提案は、官民の活発な意見交換のためのたたき台となることを意図しています。

④まちづくり方針のイメージ

地図上に公共空間整備・民間の取組のアイデアを図示し、吹き出しには、こんな出来事が起こったらいいなというシーンを掲載しています。

1 エリアにつき 2 ページ

駅前通りエリア（いきままだ通り）

■駅前通りエリアのまちづくり方針（案）
盛岡の玄関口として、交通機能の再編を含めた駅前広場の再整備、駅前通りの（仮）トランジットモール化、街区全体での盛岡駅と北上川の面的な接続強化などによる、駅を中心市街地へつながる、回遊性の高い、歩行者中心の盛岡のエントランスエリアの形成を目指します。
※トランジットモール：一般車の通行を規制し、公共交通のみを通行可能とすることで、公共交通の円滑な運行を支援する道路

①盛岡駅前周辺の交通再編・駅前広場の再整備に向けた分析・協議（提案）

- 盛岡駅前周辺のバス・タクシー動線などの交通再編やバリアフリーの強化を含め、駅前通りと一体的で盛岡のエントランスエリアを形成する駅前広場の再整備に向け、交通分析や関係者協議を検討します。

②駅前通りのトランジットモール化に向けた分析・協議（提案）

- 官民連携による「駅前通り開通ホコテン」の社会実験の検証や、交通事業者との協議を通して、駅前通りのトランジットモール化による、盛岡の顔となる歩行者中心の街路空間の形成を目指します。

③駅前通り北側街区への路面店の誘導・街路空間利活用への推進（提案）

- 駅前通り北側街区への店舗の出店誘導や、細路での沿道施設と一体となった街路空間の利活用などにより、駅前と北上川をつなぐ魅力的な界隈の形成を目指します。

④周辺エリアの団体が連携した盛岡の玄関口づくりの推進（提案）

※盛岡駅（JR） 盛岡駅前商店街振興組合、木伏緑地P-PFI事業

将来ビジョン

者などの連携により、駅周辺全体の景観形成や公共空間の面的な利活用を検討します。
例）駅前周辺の街歩きマップの設置、イルミネーションやおもてなしさんなど、イベントでのエリア間の連携

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見
○パブリックコメント ○MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ここから盛岡の“ステキ”“良さ”に出会えるスタート地点！というワクワク感が生まれる所になってほしい。（○）
- ✓「駅前通り開通ホコテン」をイベントで終わらせずウォーカブルなまちづくりの成功例にしてほしい。（○）
- ✓盛岡駅前の駅前広場やバス・タクシーの乗り場を分けることは大いに賛同する。自家用車が駅前に入ることのないような工夫が必要。（○△）
- ✓盛岡駅前・盛岡駅構内の案内を充実させてほしい。（○△△）
- ✓盛岡駅～駅前通り～北上川が歩行者空間としてつながり、盛岡の玄関口となるとよいと思う。（△）

【参考事例】
歩車道一体の歩きやすい通り 道路の利活用

①

②

③

②いただいた意見

計画策定にあたり参考にさせていただいた意見、デザイン戦略の取組を後押しする意見を掲載しています。

③参考事例

イメージをふくらませるための参考事例です。この通りの整備を想定・予定しているものではありません。

駅前通りエリア（いきままだ通り）

まちづくり方針のイメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や相談を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々と意見交換を通じて、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめられます。

③駅前通り北側街区への路面店の誘導・街路空間利活用への推進（提案）

駅前通りを盛岡の顔に演出するスタート地点とする

④周辺エリアの団体が連携した盛岡の玄関口づくりの推進（提案）

駅前から北上川まで歩いてみよう

駅前広場と駅前通りがつながる！

駅前通りは、盛岡の顔に演出するスタート地点とする

トランジットの敷地を駅前のトランジットモール化を推進しよう

バス・タクシー乗り場がわかりやすくなるように

①盛岡駅前周辺の交通再編・駅前広場の再整備に向けた分析・協議（提案）

②駅前通りのトランジットモール化に向けた分析・協議（提案）

将来ビジョン（地図）

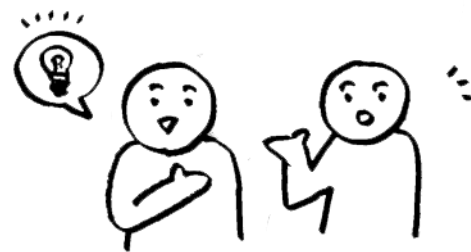
①盛岡駅前周辺の交通再編・駅前広場の再整備に向けた分析・協議（提案）

②駅前通りのトランジットモール化に向けた分析・協議（提案）

③駅前通り北側街区への路面店の誘導・街路空間利活用への推進（提案）

④周辺エリアの団体が連携した盛岡の玄関口づくりの推進（提案）

エリアの将来について
近くの人と話してみよう



■駅前通りエリアのまちづくり方針（案）

盛岡の玄関口として、交通機能の再編を含めた駅前広場の再整備、駅前通りの（※）トランジットモール化、街区全体での盛岡駅と北上川の面的な接続強化などによる、駅から中心市街地へつながる、回遊性の高い、歩行者中心の盛岡のエントランスエリアの形成を目指します。

※トランジットモール：一般車の通行を規制し、公共交通のみを通行可能とすることで、公共交通の円滑な運行を支援する道路

①盛岡駅前周辺の交通再編・駅前広場の再整備に向けた

分析・協議（提案）

- 盛岡駅前周辺のバス・タクシー動線などの交通再編やバリアフリーの強化を含め、駅前通りと一体的で盛岡のエントランスエリアを形成する駅前広場の再整備に向け、交通分析や関係者協議を検討します。

②駅前通りのトランジットモール化に向けた分析・協議（提案）

- 官民連携による「駅前通り開運ホコテン」の社会実験の検証や、交通事業者との協議を通して、駅前通りのトランジットモール化による、盛岡の顔となる歩行者中心の街路空間の形成を目指します。

③駅前通り北側街区への路面店の誘導・街路空間利活用の推進（提案）

- 駅前通り北側街区への**店舗の出店誘導**や、細街路での沿道施設と一体となった**街路空間の利活用**などにより、駅前と北上川をつなぐ魅力的な界隈の形成を目指します。

④周辺エリアの団体が連携した盛岡の玄関口づくりの推進（提案）

- 盛岡駅（JR）、盛岡駅前商店街振興組合、木伏緑地P-PFI事業

者などの連携により、駅周辺全体の景観形成や公共空間の面的な利活用を検討します。

例）駅前周辺の街歩きマップの設置、イルミネーションやおもてなしさんさなど、イベントでのエリア間の連携

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ ここから盛岡の“ステキ”“良さ”に出会えるスタート地点！というワクワク感が生まれる所になってほしい。（◇）
- ✓ 「駅前通り開運ホコテン」をイベントで終わらせずウォーカブルなまちづくりの成功例にしてほしい。（◇）
- ✓ 盛岡駅前の駅前広場やバス・タクシーの乗り場を分けることは大いに賛同する。自家用車が駅前に入ってこないような工夫が必要。（○◇）
- ✓ 盛岡駅前・盛岡駅構内の案内を充実させてほしい。（○◇☆）
- ✓ 盛岡駅～駅前通り～北上川が歩行者空間としてつながり、盛岡の玄関口となるとよいと思う。（☆）

【参考事例】

歩車道一体の歩きやすい通り

道路の利活用



善光寺表参道（長野市）



新橋ガード下（港区）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々との意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

③駅前通り北側街区への路面店の誘導・ 街路空間利活用の推進 (提案)

駅前通りの北側にも
お店が増えてきたね

駅前と協力して
景観形成を進めよう

④周辺エリアの団体が連携した 盛岡の玄関口づくりの推進 (提案)

駅前から北上川まで
歩いてみよう

駅前通りは
盛岡の魅力に出会える
スタート地点だよ

ホコテンの取組を展開
させてトランジット
モール化を進めよう

駅前広場と駅前通りが
つながった！

盛岡駅

バス・タクシー乗り場が
分かりやすくなったね

①盛岡駅前周辺の交通再編・駅前広場の 再整備に向けた分析・協議 (提案)

②駅前通りのトランジットモール化 に向けた分析・協議 (提案)

 建物 (提案)	 街路・広場整備 (提案)	 商業施設・店舗 (既存)	 文化施設 (既存)
 緑地 (提案)	 街路・広場活用 (提案)	 公共施設 (既存)	

0 20 40 60 80 100m



■北上川エリアのまちづくり方針（案）

開運橋から岩手山への眺望や、右岸側にP-PFIで整備された木伏緑地、かわまちづくりで整備されたかわみななどの水辺空間を活かし、駅前周辺と大通方面をつなぐ拠点形成を目指します。

①民間開発に合わせた左岸側の水辺空間形成の検討（提案）

- 川沿いの民間開発と連携し、岩手山への眺望の確保やまちと川をつなぐ空間づくりを検討します。
- 川沿いの駐車場の集約によるオープンスペース整備の検討や、川沿いの街路空間の利活用なども合わせて検討し、魅力的な**水辺空間の形成**を目指します。

②水辺のモビリティハブの形成に向けた分析・協議（提案）

- 右岸側に整備された木伏緑地をベースに、自転車や舟を含めたモビリティハブの設置を検討します。

例）木伏緑地の既存整備や緑陰を活かした、ベンチ設置、軽食等のスタンドの出店の促進などを行い、自転車や船の利用者が過ごしやすい拠点づくり（モビリティハブ）を目指します。

③北上川沿い（開運橋～旭橋）の街並み等の

ガイドラインの作成の検討（提案）

- 開運橋から北上川越しに岩手山を望む盛岡の代表的な景観を保全し、さらににぎわいのある水辺空間を形成していくために、景観計画を補完する建物高さ・形態・用途の規制・誘導等を定めた街並み等のガイドラインや地区計画の作成を検討します。

④北上川兩岸の一体的な活用の推進（提案）

- 既存の取組を活かして連携することで兩岸の一体的な景観形成やイベントの開催を推進します。

例）北上川兩岸へのカウンターテーブルや照明の統一した整備等によるまとまりのある景観形成。川を舞台に兩岸の建物や広場・道路を一体的に使ったイベントの検討など。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 川越しに岩手山が見える景観を守り続けたい。（◇）
- ✓ 北上川をもっと生活の景色として活かしていきたい。川の見えるお店が増えると良い。（◇）
- ✓ 川岸の空間活用はとても良いと思うが、暑さや虫、ゴミ、豪雨への対策も同時に考えてほしい。（◇）
- ✓ 駅前通りエリアと北上川エリアを利用者目線で一連のエリアとして回遊できるようにしていけると良いと考えている。（☆）
- ✓ 河川敷が通りやすくなり、岩手山を眺めて歩けると良い。（☆）

【参考事例】

水辺沿いの張り出しテラス

川沿いのオープンテラス



柏の葉アクアテラス（柏市）



天王洲アイル（品川区）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々と意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

②水辺のモビリティハブの形成に向けた 分析・協議 (提案)

①民間開発に合わせた左岸側の水辺 空間形成の検討 (提案)



■材木町エリアのまちづくり方針（案）

既存の街路整備や光原社をはじめとする個性的な店舗、定期開催されるよ市などを活かし、周辺エリアとの接続を強化することで、まちなか観光や周遊の目的地となる個性的なエリア形成を目指します。

①材木町と周辺エリアとの接続の強化（提案）

- ・駅前周辺エリア、北上川方面との接続を強化するため、更新時期に合わせて、材木町のエントランスにあたる東側入口や旭橋周辺の道路（歩道）整備を検討します。
- ・ポケットパークや路地の整備検討を含めて、材木町を介して永祥院前の通りと北上川をつなぐ回遊動線の強化を検討します。
- ・材木町裏石組の遊歩道へ降りる階段の位置を分かりやすくすることを検討します。

例）材木町から建物内や路地を通して北上川や武田邸方面へ回遊できるようになります。ポケットパークは、材木町よ市や酒買地藏尊例大祭での屋台の出店スペースとして使えます。

- ・材木町舟渡しの取組を活かして、船着き場を整備し、鉦屋町等、市内他エリアへ舟運でつなげることを検討します。

例）鉦屋町などと連携して、お酒や民芸品等の共通テーマでエリア間を巡れるようにすると、舟運を利用した市内の回遊が活発になることが期待できます。

②材木町の魅力的な街並み形成の推進（提案）

- ・鉦屋町や紺屋町など、中心市街地エリア内で過去にまたは今後同じ課題を抱えると想定される他のエリアと情報交換ができる体制を検討します。

- ・「材木町よ市」時に活用できるファニチャー、サインの設置や建物外構のリノベーションをおこない、平日にも材木町を訪れた人がエリア内を回遊したくなる街並み形成を検討します。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ にぎわいは大通りにまかせて材木町はゆったりできる落ちついた通りにしてもいい。（◇）
- ✓ 材木町のメインストリートと裏路地のお店との往来をする人たちのために、歩道の整備をしてもらえると良い。（◇）
- ✓ 材木町商店街の駐車場を広場に造りかえたら素敵なお場所になると思う。（◇）
- ✓ 昔からお客さんがどうすれば楽しんでくれるかを考えてきた。「材木町よ市」の維持も難しくなっているの、新たな取組を始めるなど打開策を考えていきたい。（☆）

【参考事例】

木材を活用したリノベーション

木材を活用したファニチャー



まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々との意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

②材木町の魅力的な街並み形成の推進 (提案)

よ市で使えるファニチャーをつくってみよう

木材をつかったリノベーションで魅力的な街並みをつくろう

来てくれる人が歩いて楽しい道をつくろう！

振興組合の事務所がまち歩きの出点になったよ

材木町から鉈屋町まで船で行けるようになったよ

材木町裏石組のある水辺にアクセスしやすくなったね

いーはとーぶアベニューの裏の道も歩きやすくなったね

材木町の入口が分かりやすくなったね！

武田邸

HITONOKI

永祥院

光原社

①材木町と周辺エリアとの接続の強化 (提案)

 建物 (提案)	 街路・広場整備 (提案)	 商業施設・店舗 (既存)	 文化施設 (既存)
 緑地 (提案)	 街路・広場活用 (提案)	 公共施設 (既存)	

0 20 40 60 80 100m



■開運橋エリアのまちづくり方針（案）

結節点にあるクロステラス盛岡の拠点性と、駅前周辺と大通りをつなぐ立地、集積し始めている個性的な飲食・物販店舗といった特徴を活かし、人の流れをつなぐ個性的な拠点形成を目指します。

①街路空間利用やエントランスの整備による拠点性の強化

（提案）

- 盛岡停車場線へほこみち制度の適用や、社会実験の実施など、沿道店舗と一体の**街路空間の利活用**を検討します。
- 開運橋東交差点の橋詰広場の整備・活用など、エリアの拠点性を強化する顔づくりを検討します。

②開運橋エリアの魅力的な街並み形成の推進（提案）

- 建物やテナントの更新を通して魅力的な店舗が増えるよう、市と組合がまちづくり、商店街振興を共に考える**エリアマネジメント**体制づくりを検討します。
- 飲食・物販**店舗の出店誘導**を検討し、ファッションや音楽関係等個性的な店舗が集積するエリア形成を目指します。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 古い雑居ビルに若い人が入りやすいお店がちょこちょこ入っている印象。適度に手入れして活用し続けられると良い。（◇）
- ✓ 開運橋を渡った先の五叉路の交差点をスクランブル化してほしい。（◇）
- ✓ 大通郵便局の隣にある外のベンチに座っている人をよく見かける。こういった空間がもっと増えたらいいと思う。（◇）

【参考事例】

交差点の広場整備



昭和通り・交差点四隅広場（大分市）

駐車場の利活用



下北線路街空き地（世田谷区）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々との意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

①街路空間利用やエントランスの整備による拠点性の強化 (提案)



■大通リエリアのまちづくり方針（案）

市内中心部の代表的な商業エリアとして、商店街の道路空間の再配分や歩車共存道路への改良、官民連携を見据えた交差点部の施設整備、周辺街区との連携強化、エリアマネジメント体制の充実等を検討し、魅力的な商店街を中心に面的に回遊できるエリア形成を目指します。

①大通商店街の通りの再整備に向けた検討（提案）

- パーキングメーター廃止に伴う道路空間の再配分や、ストリートファニチャー、パークレットの設置を検討し、社会実験など実現へ向けた取組を推進します。
- 現在一方通行である大通りについて、**道路空間再配分**（歩車共存道路の改良）や時間帯通行規制などを検討し、大通りがより歩きやすい通りになることを目指します。

②大通り・映画館通りの交差点部における拠点形成に向けた検討（提案）

- 大通り・映画館通りの交差点部における拠点形成に向けて、拠点施設と一体となった広場整備や、多様なモビリティの乗り換え拠点となるモビリティハブの設置など、まちなか観光や周遊の新たな拠点形成に向けた検討を進めます。

③周辺街区との接続の強化による面的な回遊エリアの形成（提案）

- 大通商店街と南北の街区における、面的な**街路空間利活用**の促進を目指します。
- 建て替え・再開発時に、1階の建物内のにぎわいが見える建物形態の誘導を検討します。

④エリアマネジメント体制の構築と周辺エリアとの連携（提案）

- エリアの将来像の検討・共有や施設更新・テナント調整などを進める**エリアマネジメント**体制の構築を検討します。
- 周辺エリアと連携したイベント開催や公共空間活用の取組の拡大を目指します。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ “飲み屋街”のイメージが強いが、家族で出かけられる明るいイメージの歩いて楽しむ通りへ変わってほしい。（◇）
- ✓ 古い物件も含めてどこも賃料が高いため、まちなかの物件に価格の柔軟性がほしい。（◇）
- ✓ 盛岡くらいの街では商店街の全国チェーン化を避けるのが難しいが、頑張っている地元のお店を市民が応援しましょう！（◇）
- ✓ イメージが変わってきているが、まちなかに人が集まる場所があるということには価値があると考えている。（☆）

【参考事例】

街路沿いの植栽・滞留空間



とおり町ストリートガーデン（福山市）

街路沿いの植栽・滞留空間



銀座ソニーパーク（中央区）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々と意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

②大通り・映画館通りの交差点部における拠点形成に向けた検討 (提案)

個性的なアーケードを受け継いでいきたいね

クロステラス

緑とベンチが増えて歩きやすくなったね

MOSS

MOSS

モコブラ

交差点の駐車場を広場にしてみち歩き拠点にしよう！

周辺と連携して歩きやすいエリアをつくろう

使いやすいオープンスペースを増やそう

ホテル

ホテル

路地裏の活用を進めよう

盛久ギャラリー

ホテル

周辺の商店街と連携してイベントを開催しよう

家族連れで行きやすいお店が増えたね

岩手県産業会館

老朽化した建物の更新方法を考えよう

①大通商店街の通りの再整備に向けた検討 (提案)

④エリアマネジメント体制の構築と周辺エリアとの連携 (提案)

 建物 (提案)	 街路・広場整備 (提案)	 商業施設・店舗 (既存)	 文化施設 (既存)
 緑地 (提案)	 街路・広場活用 (提案)	 公共施設 (既存)	



■菜園通りエリアのまちづくり方針（案）

ホテルや商業施設が立地し、道路空間再配分による歩行者・自転車空間の充実が検討されている菜園通りにて、街路空間利活用の推進やエリアマネジメントに向けた体制づくりを検討し、駅前周辺エリアと盛岡城跡公園方面をつなぐ魅力的な街路空間の形成を目指します。

①菜園通りの道路空間の再配分による歩行者・自転車空間の充実（提案）

- 都心環状道路の整備及び菜園通りの**道路空間再配分**により、広幅員の歩道や自転車通行帯の整備を検討します。
- 整備検討に当たっては、信号柱や標識等の道路付属物のデザイン等を調整します。

②沿道施設と一体の街路空間利活用の推進（提案）

- 菜園通りでは沿道施設と一体の**街路空間利活用**を検討します。
 - ホテルや商業施設の新設・改修時に通りと一体のオープンスペースの設置誘導を検討します。
 - 商業施設周辺へのモビリティポートの整備を検討し、モビリティハブの形成を目指します。
- 例) 沿道施設のオープンスペースでのマルシェやチャレンジショップの開催
- 例) 歩道上にテイクアウト用のカウンターや簡易の自転車駐輪ラックの設置

③エリアマネジメントに向けた体制づくりの検討（提案）

- 沿道施設、テナント等の入れ替えやリニューアル時のまちづくりの観点からみた検討や、道路空間再配分等の公共事業の検討

時の、協議主体となる**エリアマネジメント**体制づくりを推進します。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 川徳前のスクランブル交差点あたりの都会的な雰囲気が素敵だと思う。（◇）
- ✓ 川徳前の交差点は、盛岡に住みはじめて「都会のキラキラ感」を強く感じた場所で、今でも変わりません。（◇）
- ✓ カワトクより開運橋側の建物に空き物件が増えてきている印象を受ける。（◇）
- ✓ 「菜園」という名前の由来や、まちづくりの歴史、青果市場が在った場所として「マーケットストリート」としてのまちの再構築をしてはどうか。（◇）
- ✓ 菜園通りの歩道を歩きやすくしたい。（☆）

【参考事例】

商業施設のオープンスペース

道路から見える1階部分



モコブラ（盛岡市）



SyuRo（台東区）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々との意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

歩道が広くなって
歩きやすいね

自転車への乗り換えが
しやすくなったね

モコプラ

商業施設の前の屋台で
買ったお酒で飲み歩き！

MOSS

ホテルのオープン
スペースも
使いこなそう！

②沿道施設と一体の街路空間利用 の推進 (提案)

歩道や駐車場の
利活用を進めよう

①菜園通りの道路空間の再配分による 歩行者・自転車空間の充実 (提案)

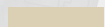
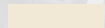
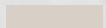
カワトク前の交差点では
印象的な風景をつくろう！

カワトク

菜園通りの歴史から
まちづくりを考えよう

カワトク
キューブⅡ

③エリアマネジメントに向けた 体制づくりの検討 (提案)

 建物 (提案)	 街路・広場整備 (提案)	 商業施設・店舗 (既存)	 文化施設 (既存)
 緑地 (提案)	 街路・広場活用 (提案)	 公共施設 (既存)	

0 20 40 60 80 100m



■映画館通りエリアのまちづくり方針（案）

大通り、菜園通り、中央通りを南北につなぐ、盛岡の市民文化の歴史を伝える映画館通りを中心に、映画や本、音楽等文化的テーマによるハード・ソフトの取組を充実させ、歩いて楽しめる街路空間の形成を目指します。

①映画館通りの再整備に向けた検討（提案）

- 映画館通りの歩車共存道路の改良や**道路空間の再配分**、それに向けた社会実験などの実施を通して、歩行者中心の街路空間形成を目指します。
- 既存のファニチャーを活かして、ファニチャーの改修整備やパークレットの整備を検討します。
例）映画館通りの特徴や歴史にあった個性あるファニチャーの検討を行います。

②エリアマネジメントによる

市民文化を活かしたまちづくりの推進（提案）

- 事務局機能を同じくする、盛岡大通商店街協同組合との連携、まちづくりに向けた協議の推進と**エリアマネジメント**体制づくりを図ります。
- 映画に関わるコンテンツの支援を行い、映画によるまちづくりを推進することを目指します。
例）映像作家による映画制作の支援や発表の場づくり、学生・子ども向けの映画ワークショップの開催、もりおか映画祭の開催等により、市民が映画に親しむ機会を増やすことができます。
- 映画館と周辺店舗の利用が相乗効果を生む仕組みづくりを検討

します。

例）映画館と飲食店のセット券や映画のテーマに沿ったイベントの開催等。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 「映画館」と「本屋」が地方都市のまちなかにあることは貴重。落ち着いたイメージのエリアになれば良いと思う。（◇）
- ✓ 映画館通りを中心として、大通りをシネマ&ブックスストリートとしてブランディングしていけると良い。（◇）
- ✓ 盛岡の景観に街路樹は重要である。街路樹が撤去された植樹ますの取り扱いを含め維持管理を考慮した植栽計画としてほしい。（○◇）
- ✓ 施設自体の集客力だけでなく、映画や本という文化を大切にするというメッセージがまちなかに人を滞留させると思う。（☆）

【参考事例】

個性的なファニチャーの設置

映画によるまちづくりの推進



元町ショッピングストリート（横浜市）



飲食・映画鑑賞セット券（盛岡市）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々との意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

①映画館通りの再整備に向けた検討 (提案)

歩きやすく
個性的な通りにしよう

映画館通りらしい
ファニチャーを
置いてみよう!

街路樹の維持管理を
考えよう

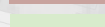
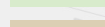
映画祭の日は、
まち全体が
映画館になるよ!

盛岡の市民文化を発信する
取り組みを進めよう!

まちなかの映画館や
本屋さんを
大事にしたいね

創作活動を支援する
場をつくらう!

②エリアマネジメントによる 市民文化を活かしたまちづくりの推進 (提案)

 建物 (提案)	 商業施設・店舗 (既存)
 緑地 (提案)	 公共施設 (既存)
 街路・広場整備 (提案)	 文化施設 (既存)
 街路・広場活用 (提案)	

盛岡
ルミエール

カワトク

カワトク
キューブⅡ

0 20 40 60 80 100m



■内丸・中央通りエリアのまちづくり方針（案）

内丸プランとして検討されている官公庁エリアの再編に合わせ、中央通りの道路空間再配分と幹線系公共交通の導入、歩行者中心の街路空間形成、沿道施設と一体の街路空間利活用、中央通りの中津川との接続の検討を通して、新たなかたちのシビックゾーンの形成を目指します。

①中央通りの道路空間再配分と幹線系公共交通の導入に向けた検討（提案）

- 官公庁エリアの再編と足並みを揃え、中央通りの**道路空間再配分**の検討を通じた、歩行者中心の街路空間の形成を目指します。
- 合わせて、LRT・BRT等の幹線系公共交通の導入の可能性についても協議を進めます。
- 市役所が移設された場合、跡地に中央通りと中津川をつなぐオープンスペースの整備を検討します。
- 公共施設や事務所ビルの改修時に、中央通り沿いのオープンスペースの再整備や緑化を検討します。

②街路空間利活用＋モビリティハブの整備に向けた検討（提案）

- 中央通りでは、沿道施設と一体の**街路空間の利活用**を推進します。
- 幹線系公共交通の停車帯と駐輪場や滞留スペースが一体となったモビリティハブの整備を検討します。

③亀ヶ池・鶴ヶ池の水辺空間再整備に向けた検討（提案）

- 亀ヶ池・鶴ヶ池の水質浄化の取組を活かして、亀ヶ池・鶴ヶ池と内丸緑地が一体となったオープンスペースの整備を検討しま

す。

例）亀ヶ池・鶴ヶ池の周辺で歴史を活かした水辺空間を整備し、コンテナショップやキッチンカーの出店を促進することで、内丸エリアで働く人々が休憩やランチをする場所になることが期待できます。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 岩手県公会堂が今も活用されていてとても良い。池周辺の空の広さはこれからも守られてほしい。（◇）
- ✓ 内丸緑地など、緑がしっかり残っていて、大通りから離れて静かな雰囲気になるのが良い。（◇）
- ✓ 鶴ヶ池・亀ヶ池を綺麗にしてほしい。（◇）
- ✓ 石割桜から中津川まで、グリーンベルトにして市民・観光客が集えるようになってほしい。（◇）
- ✓ 公共施設の1階部分に民間の商業施設を入れて、一般の方も回遊できるようにする。

【参考事例】

街路の利活用



日本大通り（横浜市）

公共空間の利活用



横浜美術館（横浜市）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々との意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

①中央通りの道路空間再配分と幹線系公共交通の導入に向けた検討 (提案)

日影門緑地

北日本銀行本店

公共交通が
便利になったね

岩手銀行本店

大通りから中津川までを
緑でいっぱいしよう

自転車で走ると
気持ちいい道だね！

盛岡地方
検察庁

内丸緑地と池が
一体のオープン
スペースができたよ

岩手県警察本部

盛岡合同庁舎

岩手県議会
議員会館

岩手県産業会館

岩手医科大学

公共施設の1階にも
お店が増えて
入りやすくなったね！

岩手県議会
議事堂

北ホテル

歴史ある公会堂の建物を
活用していこう

岩手県庁

ららいわて

岩手県公会堂

岩手県盛岡地区
合同庁舎

中央通りと中津川が
つながった！

③亀ヶ池・鶴ヶ池の水辺空間再整備 に向けた検討 (提案)

内丸緑地

亀ヶ池

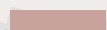
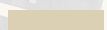
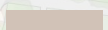
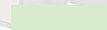
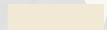
櫻山横丁

内丸緑地

鶴ヶ池

亀ヶ池、鶴ヶ池を
綺麗にしよう

盛岡市役所

 建物 (提案)	 街路・広場整備 (提案)	 商業施設・店舗 (既存)	 文化施設 (既存)
 緑地 (提案)	 街路・広場活用 (提案)	 公共施設 (既存)	

岩手日報社本社

20 40 60 80 100m



■ 櫻山・大手先通りエリアのまちづくり方針（案）

盛岡城への入り口であった大手先通り、櫻山神社と櫻山界限、亀が池、鶴が池など、風情ある飲食店街と歴史的な資源が残る特徴を活かし、本町通り、紺屋町などの各方面へと回避性をつなげる個性あるエリアの形成を目指します。

① 大手先通りの魅力的な街並み形成の推進（提案）

- 大手先通りについて、盛岡城との関係を活かし、**道路空間再配分**及び無電柱化などによる歩行者中心の街路空間の形成を検討します。
- 大手先通りや櫻山横丁では、既存の街路空間利活用の取組の拡大を検討し、沿道施設や店舗と一体の**街路空間の利活用**を検討します。

② 緑の広場の再整備による中津川とのつながり形成（提案）

- 緑の広場を、中津川や道路に開いた広場に改修することを検討し、まちと中津川とのつながりを強化することを目指します。

③ 歴史資源の活用による回遊ルートの形成の検討（提案）

- 上の橋や掘割の跡等、エリア内に点在する歴史資源を活かした整備を検討し、内丸エリアや本町通り方面への回遊性の向上を目指します。
- 例）歴史資源に気づくように旧奥州道中や上の橋、掘割跡にサインを整備するなど。

④ 歴史を活かしたまちづくりの検討（提案）

- 街並み等のガイドラインや地区計画を作成し、官民が連携して歴史を活かしたまちづくりを目指します。
- 櫻山界限の飲食店街の防災面の課題解決と風情あるまちなみの保全について議論を進めます。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 櫻山地区は火災がおきたときの延焼が不安だが、このままの古い雰囲気を残してほしい。（◇）
- ✓ 盛岡城跡公園はイベントで盛り上がるだけの場でなく、日常的に人が集うしかなければと思う。（◇）
- ✓ 緑の広場は小さい子どもを遊ばせるのにちょうどよい。（◇）
- ✓ 昭和30年代の風景がそのまま残っていることは、まちの財産だと思う。できる限り維持していきたい。（☆）

【参考事例】

歩車道一体の街路整備

店先のベンチ・テーブル



神門通り（出雲市）



Light up cofee（世田谷区）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々との意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

④歴史を活かしたまちづくりの検討（提案）

①大手先通りの魅力的な街並み形成の推進（提案）

②緑の広場の再整備による中津川とのつながり形成（提案）

③歴史資源の活用による回遊ルートの形成の検討（提案）



■本町・寺町エリアのまちづくり方針（案）

盛岡城への正面の目貫通りであった歴史を活かし、歴史的な建築物の活用と歩行者中心の街路空間形成を進め、大手先通りから寺町への回遊性をつなげる歴史を活かしたエリアの形成を目指します。

①本町通りと寺町へのアクセス強化の検討（提案）

- 本町通りと寺町を自転車や徒歩で移動できるルートの整備を検討します。

例）寺社を活用したコンテンツの創出やまちなかの宿泊施設・レストラン等、エリア全体で目的地となる機能を増やすことにより、歩行者回遊を創出することを目指します。

②リノベーションを推進する体制・仕組みの検討（提案）

- 点在する歴史的な建造物の保全やリノベーション・活用のための体制、仕組みを検討します。

例）歴史的な建造物をリノベーションしたゲストハウスや飲食店の整備

③本町通り・寺町の街並み等の景観ガイドラインの作成の検討（提案）

- 建て替えや再開発・駐車場整備、サイン設置時の街並み等のガイドラインや地区計画を作成し、街並みに調和する形態・用途の誘導を検討し、歴史を活かしたまちづくりを目指します。
- ガイドラインの検討に当たっては、大手先通りと連携し、盛岡城の正面の通りとして統一感のある街並みの形成を目指します。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 中心部にも近く静かで落ち着いていて住むには理想的なエリアだと思う。（◇）
- ✓ 本町通りは、交通量が多い一方歩道がない場所があり、危ないイメージがある。昔の街並みと可能な限り共存しながら、歩きやすい道路に変わっていった良いと考える。（◇）
- ✓ 店舗が空いているところが多いので、住民のニーズに合ったお店があるとよいと思う。（◇）
- ✓ 銀杏の木や上の橋、中津川の河原がずっと残ってほしい。（◇）
- ✓ 本町通りの周辺では、高齢者や車いすに乗る方、ベビーカーを押す方が歩きやすいような歩行空間の確保が一番の課題だと考えている。（☆）

【参考事例】

地区全体のライトアップ



たけた竹灯籠 竹楽（竹田市）

建物のリノベーション



FUKADASO CAFE（江東区）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々との意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

②リノベーションを推進する体制・ 仕組みの検討（提案）

神社への近道だよ

下小路中学校

大泉寺

JOIS本町店

日常的に利用できる
お店が増えたね！

歴史のある建物を
受け継いでいきたいね

平野正太郎商店

安心して歩ける
道づくりを進めよう

橋本屋

大手先通りと連携して
街並み形成を進めていこう

中津川沿いに
出てみよう！

③本町通り・寺町の街並み等の景観 ガイドラインの作成の検討（提案）

①本町通りと寺町へのアクセス強化 の検討（提案）

自転車の回遊ルート
をつくろう

境内を通り抜けて
お寺を回ってみよう！

傳立寺

證明寺

本誓寺

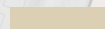
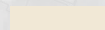
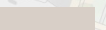
歴史のある寺院群は
地域の資源だね

三ツ石神社

東願寺

本町通りから寺町まで
アクセスしやすくなったよ

大泉寺

 建物（提案）	 街路・広場整備（提案）	 商業施設・店舗（既存）	 文化施設（既存）
 緑地（提案）	 街路・広場活用（提案）	 公共施設（既存）	

0 20 40 60 80 100m



■中津川エリアのまちづくり方針（案）

盛岡の地域資源である中津川を活かしたまちづくりに向け、川沿いに連続したオープンスペースの整備や、民間の水辺利活用の促進を通して、水辺景観の保全と、川とまちが一体となり四季の変化や水辺の環境を身近に楽しめる魅力的な親水エリアの形成を目指します。

①水辺を楽しむ中津川沿いのオープンスペースの創出（提案）

- 市役所が移設された際には、中央通りと中津川をつなぐオープンスペースの整備を検討します。
- エリア内の駐車場機能の再配置などの協議を通して、中津川に面した公共空間を創出し、水辺を楽しむ川沿いのオープンスペースの整備と**水辺空間の利活用促進**を検討します。

例) いわぎりリース駐車場敷地（なかのはし1-1ひろば）に常設の広場を整備すると、川沿いを楽しむ拠点になるとともに、放課後の小学生の遊び場や肴町商店街のイベントスペースとしての活用ができます。

②オープンスペースをつなぐ中津川沿いの遊歩道の検討（提案）

- 中津川沿いのオープンスペースをつなぎ、回遊性を高めるため、中津川沿い遊歩道の再整備などの**水辺空間の形成**を検討し、合わせて歴史・自然資源や河川敷に降りる階段の位置を紹介するサインの設置等を提案します。

③中津川沿い(上の橋～毘沙門橋)の街並み等の ガイドラインの作成の検討（提案）

- 建て替えや再開発・駐車場整備時等に参照される、景観計画を

補完する街並みの景観保全の内容や、その活用を記した**街並み等のガイドライン**や**地区計画**の作成を、官民の協働で検討し、歴史的建造物や既存の街並みに調和する形態・用途の誘導とその活用を目指します。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ まちなかに水遊びできる川があるのは素晴らしい！変に手を入れないでほしいと思う。（◇）
- ✓ 緑やせせらぎを楽しめる心豊かになる場所。盛岡らしさを感じられる大好きなエリア。（◇）
- ✓ 中津川沿いのオープンカフェなど気持ちよく過ごせる場所が増えるとよい。（◇）
- ✓ 中津川の眺めを楽しめるスポットを増やしてほしい。（◇）

【参考事例】

川沿いの親水空間



源兵衛川（横浜市）

川沿いのオープンテラス



元安川のオープンテラス（広島市）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々との意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

①水辺を楽しむ中津川沿いのオープンスペースの創出 (提案)

中央通りと中津川が
つながった！

水辺で気持ちよく
過ごせる場所が増えたね

盛岡市役所

テレビ岩手本社

水辺に降りる階段の位置が
分かりやすくなったよ

もりおか
歴史文化館

川沿いの遊歩道が
歩きやすくなったね

盛岡城跡公園
芝生広場

②オープンスペースをつなぐ中津川 沿いの遊歩道の検討 (提案)

与の字橋灯りの広場

石積み護岸も大事な
地域の資源だね

ござ丸

盛岡勤労福祉会館

子どもが自由に遊べる
水辺を大切にしよう

釜定

喫茶ふかくさ

紅茶の店しゅん

盛岡信用金庫

岩手銀行赤レンガ館

東家

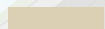
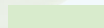
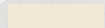
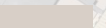
中津川の風景を
ずっと守っていこう

おでつて

なかのはし
1-1ひろば

③中津川沿い(上の橋～毘沙門橋)の街並み等の ガイドラインの作成の検討 (提案)

盛岡
バスセンター

	建物 (提案)		街路・広場整備 (提案)		商業施設・店舗 (既存)		文化施設 (既存)
	緑地 (提案)		街路・広場活用 (提案)		公共施設 (既存)		

0 20 40 60 80 100m



■紺屋町・葺手町エリアのまちづくり方針（案）

旧街道沿いに歴史的な建造物や質の高い商業施設が点在し、街並みの景観保全や活用の議論が活発なエリアです。街並みの保全に関するルールづくりや、地域資源をつなぐ歩きやすい街路整備を通して、周辺エリアと連携してまち歩きを楽しめる個性的なエリア形成を目指します。

①紺屋町の街並み等のガイドライン作成の検討（提案）

- 建て替えや再開発・駐車場整備時等に街並みの景観保全や活用を記した**街並み等のガイドライン**や**地区計画**の作成を検討し、歴史的建造物や既存の街並みに調和する形態・用途の誘導とその活用を目指します。

②紺屋町の歩車共存道路整備と街路空間利活用の検討（提案）

- 紺屋町の歩車共存道路への転換に向けた社会実験などを通して、交通分析や活用可能性を検討し、歩車共存道路の整備による、車両速度を抑制した歩きやすい街路形成を目指します。
 - 葺手町こみちの取組を展開し、紺屋町・葺手町における沿道施設と一体の**街路空間利活用**の面的な展開を検討します。
 - 紺屋町番屋周辺にポケットパークやモビリティポートを整備し、回遊拠点の形成を検討します。
 - 旧井弥商店周辺の再整備や民間開発と合わせて、紺屋町のエントランスの形成を検討します。
- 例）欧州アンチック市や工芸品や雑貨のポップアップショップとしてオープンスペースを活用

③中津川との接続強化と歴史資源の活用の検討（提案）

- 敷地内を通り抜けて紺屋町と中津川を行き来できる建物形態の誘導を検討します。

- 紺屋町と葺手町をつなぐ路地の整備を検討し、歩行者の回遊促進を目指します。
 - 歴史的建造物・レトロな建物を活かし歴史のある建造物の活用・周知を推進することを検討します。
- 例）歴史的建造物の公開・周知イベントの開催により、市内外にまちづくりを発信することができます。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 歩道がない分、無電柱化によってより歩きやすくなると思う。（◇）
- ✓ ござ九さんのように、川側の景色が絵になるような、川沿いの景観が増えるといい。（◇）
- ✓ 地元と新しく盛岡に来た人々の対話の場が必要だと思う。（◇）

【参考事例】

歩車道一体の街路整備



本町通り（竹原市）

川に向けたテラス



minä perhonen koota joki（盛岡市）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々との意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

③中津川との接続強化と歴史資源の活用 の検討（提案）

トーサイ
クラシックホール岩手

対岸からの眺めも
大切にしたいね

ひめくり
深沢紅子
野の花美術館
ミナペルホネン
森八商店
紺屋町番屋

新築するときには
歴史のある建物を引
き立てよう

盛岡市役所

道路が整備されて
歩きやすくなったね

ござ九
盛岡勤労福祉会館
釜定

中津川までつながら
道を整備しよう

紅茶の店しゅん

岩手銀行赤レンガ館

東家

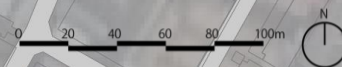
- | | |
|---|---|
|  建物（提案） |  商業施設・店舗（既存） |
|  緑地（提案） |  公共施設（既存） |
|  街路・広場整備（提案） |  文化施設（既存） |
|  街路・広場活用（提案） | |

通りの入口に
広場を整備しよう

街並みについて議論する場を
持ち続けたいね

①紺屋町の街並み等のガイドライン 作成の検討（提案）

②紺屋町の歩車共存道路整備と街路 空間利活用の検討（提案）



■肴町エリアのまちづくり方針（案）

歴史的な生活に密着した商店街としてのしっかりとした運営組織があり、周囲に新たな住民も増えています。開業したmonaka・盛岡バスセンターとの連携や、テナントの更新、チャレンジショップの促進、リノベーションの検討などを通して、生活に密着した商店街として住民の日常を充実するとともに、住民活動や民間事業のチャレンジの場としても活用し、周囲への回遊の拠点となるエリア形成を目指します。

①日常利用を促進する商店街アーケード内の居場所づくりの検討（提案）

- 肴町商店街アーケード内で、滞留スペースの設置による住民や観光客の居場所づくりを目指します。
例）既存のベンチプロジェクト等の取組を活かして、KITENEのDIYスペースを活用したファニチャーを増やしていくことで、子育て世代や高齢者の日常的な居場所となることが期待できます。

②チャレンジショップなど出店機会の多様化の検討（提案）

- 商店街アーケード内の歩道や空き店舗を活用したチャレンジショップなどの取組の可能性を検討し、新規店舗の出店誘導を目指します。
例）アーケード南側でチャレンジングな店舗の入居を促進することで、アーケード北側との差別化が図れます。

③リノベーションの促進による周辺エリアとの連携強化（提案）

- 商店街アーケード周辺の建物・オープンスペースのリノベーション・活用の誘導との連携を検討し、周辺エリアとの接続の強化を目指します。
例）アーケード南側の建物のリノベーションにより、鉾屋町ま

での歩いて楽しい回遊ルートの形成が図れます。また、賜松園緑地の一般開放や御幸小路等の路地の高質化により、八幡町エリアとの面的な回遊を生むことが期待できます。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 日常使いの商店街という印象。ハレではなくケの街。良いものを扱っているお店が多いが、手に取りやすい価格帯の品を扱う店や、若い人がふらっと入れる店も増えたらいいと思う。（◇）
- ✓ 若者、子ども、大人、高齢者など幅広い年代の人が多く訪れるイメージ。家族連れ向けの居場所、夕方以降の居場所が充実すると良い。（◇）
- ✓ アーケードの修繕費等に補助金を活用して、家賃を下げて、もっと若い、新規事業者が参入できるようにしては。（◇）
- ✓ アーケード南側の空き店舗増加はマイナスではあるが、新しいプレイヤーに参入してもらうチャンスとしても捉えたい。（☆）

【参考事例】

小商いの出店誘導



ロック&パッチ（横浜市）

アーケードと広場の改修



大街道商店街（松山市）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々と意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

①日常利用を促進する商店街アーケード内の居場所づくりの検討（提案）

②チャレンジショップなど出店機会の多様化の検討（提案）

③リノベーションの促進による 周辺エリアとの連携強化（提案）



■八幡通りエリアのまちづくり方針（案）

八幡通りは、町家が並ぶ盛岡八幡宮の参道であり、既存の街路整備やまちづくり団体の取組がみられます。町家リノベーションの展開や街並み等のガイドラインの作成による街並み景観や夜間景観の創出、周辺エリアとの回遊性を生むモビリティの強化など、歴史性を活かしたエリアの形成を目指します。

①町家を活かしたリノベーションを推進する体制・仕組みの検討（提案）

- ・まちづくり団体による町家を活かしたリノベーションの取組を面的に拡大するため、歴史的建造物や町家の保存活用のための体制、仕組みを検討します。

②周辺エリアと回遊性を生むモビリティの検討（提案）

- ・中心市街地外縁部にあたるため、既存のイベント時の取組を活かし、馬車やボンネットバスなど個性的なモビリティの運行による、盛岡八幡宮・鉤屋町・清水町へのアクセス強化を検討します。

③八幡通りの街並み等のガイドラインの作成の検討（提案）

- ・建て替えや再開発・駐車場整備時の街並み等のガイドラインや地区計画を作成し、街並みに調和する形態・用途の誘導を検討します。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 日中に参拝する来街者がひと休みしたり、ちょこっと盛岡らしい、八幡らしいお買物したりできる場所があると良い。（◇）
- ✓ 電線地中化により景観が美しくなって良い。（◇）
- ✓ 盛岡駅からの交通手段がバスセンター以外があまりなく、遠く感じるので近くで降りられる駅やバス停ルートがほしい。（◇）
- ✓ 八幡町はのみ屋さんが多いので日中たち寄れるカフェとかお菓子やさんとか、雑貨やさんがふえたらいいな～って思っています。買物動線がもっと便利だとうれしい。（◇）
- ✓ 大通り・中央通りなどとはちがう、アットホームでディープな感じのお店が多くて気に入っている。（◇）
- ✓ 観光客は盛岡八幡宮まで歩く人が多い。統一的な景観づくりが長期的な目標だと考えている。（☆）

【参考事例】

神社参道の景観形成



神門通り（出雲市）

通りを生かした祭り



おわら風の盆（富山市）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々との意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

①町家を活かしたリノベーションを推進する体制・仕組みの検討 (提案)

まちの歴史を感じられる建物を残していきたいね

歴史ある建物の活用を進めよう

景色を楽しめるモビリティがあると八幡宮まで近く感じるね

盛岡八幡宮で結婚式がある日は八幡通りにも人力車が走るよ

八幡通りから一本入ったエリアの魅力を発信しよう

一休みできる場所が増えて歩きやすくなったね

八幡通りの夜の景観を演出しよう

②周辺エリアと回遊性を生むモビリティの検討 (提案)

③八幡通りの街並み等のガイドラインの作成の検討 (提案)

 建物 (提案)	 街路・広場整備 (提案)	 商業施設・店舗 (既存)	 文化施設 (既存)
 緑地 (提案)	 街路・広場活用 (提案)	 公共施設 (既存)	



盛岡八幡宮

■下ノ橋町・清水町エリアのまちづくり方針（案）

南昌荘や旧石井県令邸等の観光資源が点在しているほか、今後、病院の建て替え・跡地活用等の民間施設の新設・更新が見込まれるエリアです。民間施設と連携して、住民が日常的に気軽に訪れ、観光の中継地点となる小さな目的地を増やすことにより、大通商店街方面と鉾屋町方面への回遊をつなげる個性あるエリアの形成を目指します。

①民間施設の一部を活用した拠点づくりの検討（提案）

- 既存の病院の建て替えと連携して、病院機能の一部を有する地域に開いた施設を整備することにより、地域住民や観光客が気軽に立ち寄れる拠点を設けることを検討します。
- 既存の病院の建て替え時に、駐車場の一部にもパブリックスペースを設け、南昌荘や旧石井県令邸へ 抜ける動線を確保することで、アクセスを強化することを検討します。
- 敷地の一部へのパブリックスペースの設置など、良好な開発を誘導することを検討します。

例）病院の建て替え時に、病院の食堂や更衣室と地域に開いたカフェを併設することで、地域住民や観光客の回遊の拠点となり、大通り・菜園方面と鉾屋町間の回遊が活発になることが期待できます。

②エリア内外と連携した地域資源のPRの検討（提案）

- 下ノ橋エリアの点在する地域資源を中心市街地の回遊ルートの拠点に位置付けるため、エリア内外の地域資源と連携してPRすることを検討します。

例）市内の庭園（武田邸、賜松園緑地、南昌荘）めぐり、展覧

会めぐり等をセットでPRすることで、下ノ橋エリアの地域資源を中心市街地エリアの回遊に位置付けることができます。

③周辺エリアと回遊性を生むモビリティの検討（提案）

- 中心市街地外縁部にあたるため、既存のイベント時の取組を活かし、馬車やボンネットバスなど個性的なモビリティの運行による、盛岡八幡宮や鉾屋町とのアクセスの強化を検討します。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 歴史的な建物が残っていたり、実際に行くと思える所。しかし、盛岡に住んでいてもアクセスが悪く行ったことない人が多い印象。（◇）
- ✓ 特徴ある建物が残っているが、点在していることと日常訪れる機会が少ない。街並みとしての雰囲気作り・ルートがほしい。（◇）

【参考事例】

事務所・飲食店の複合施設



ヒグマドーナツ（港区）

集合住宅敷地内の
パブリックスペース



ののあおやま（港区）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々との意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

市民も観光客も立ち
寄りやすい場所を
増やしていこう

遠山病院

駐車場を整備するときも
緑を増やしていきたいね

新渡戸緑地

開発をするときには
オープンスペースを
設けるといいね

杜陵小学校

①民間施設の一部を活用した
拠点づくりの検討 (提案)

②エリア内外と連携した地域資源の
PRの検討 (提案)

旧石井県令邸と
南昌荘をめぐる
回遊ルートをつくろう

南昌荘

市内の歴史的建物と
連携して
魅力を発信しよう

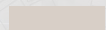
旧石井県令邸

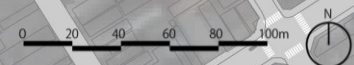
大通りから鉾屋町まで
近くなったね

③周辺エリアと回遊性を生む
モビリティの検討 (提案)

自転車で走りやすく
なったね！

金刀比羅神社

- | | |
|--|--|
|  建物 (提案) |  商業施設・店舗 (既存) |
|  緑地 (提案) |  公共施設 (既存) |
|  街路・広場整備 (提案) |  文化施設 (既存) |
|  街路・広場活用 (提案) | |



■鉈屋町エリアのまちづくり方針（案）

歴史的な街並みの形成・保全・活用に関する既存の取組が進められており、部分的な不動産の流動化も進んでいるエリアです。今後はこれらの街並み景観を活用した観光拠点の形成を進めるとともに、周辺エリアとの接続を強化し、中心市街地の回遊ルートに位置付けることを目指します。

①既存建物を活用した観光拠点の形成の検討（提案）

- 既存の取組を活かして歴史的建造物（徳清倉庫等）や庭園を活用し、観光の拠点づくりを目指します。

②広域の回遊ルート形成に向けた検討（提案）

- 建物の保全や改修・活用を推進し、肴町方面との回遊性を高めるとともに、歩行者と共存する個性的な低速モビリティの運行による周辺エリアへとの接続の強化を検討します。
- 盛岡を代表する個性的なエリアである材木町と鉈屋町を結ぶ、舟によるモビリティを検討します。

計画策定にあたり市民の皆様からいただいた意見

○パブリックコメント ◇MORIOKA AGORA ☆ヒアリング・共有会

- ✓ 駅→鉈屋町への舟便をもっとアピールして気軽に乗ってもらえると良いと思う。（◇）
- ✓ 昔の面影が残っていて道路を無理矢理拡幅しなくてよかったと思う。（◇）
- ✓ 古い建物をどう生かしていくか、なしくずしになっていく状況をどうするのかという、歴史に対する使命感を持っている。（☆）
- ✓ 鉈屋町では、老朽化した町家の所有者が高齢化して後継者もいないため、維持できず解体してしまうケースが増えていることが課題である。（☆）

【参考事例】

酒蔵を活用した飲食店



上野桜木あたり（台東区）

文化財を利用したミュージアム



武相荘（町田市）

まちづくり 方針の イメージ

本デザイン戦略で示す各エリアの将来ビジョンの例です。今後、公共事業のあり方や、地域の方々の意向や取組を考慮しながら、地域住民や民間事業者の方々と意見交換を通して、官民が連携して取り組むアクションプランとして、中心市街地全体と各エリアの将来ビジョンをまとめていきます。

①既存建物を活用した観光拠点の 形成の検討 (提案)

材木町まで
舟で行ける
ようになったよ！

新山河岸

ボンネットバスに
乗ると
移動も楽になるね

昔の船着き場跡を生かした
レストランができたよ

肴町商店街からの道に
お店が増えたね

大事にされてきた
共同井戸を受け継いで
いきたいね

町家を活用した
カフェやバーが
素敵だね！

盛岡城下町の風情ある
まちなみを受け継いで
いきたいね

街並み保全の先駆けとなった
鉾屋町のまちづくりを学ぼう！

酒蔵の入り口が
分かりやすくな
ったね！

②広域の回遊ルート形成に 向けた検討 (提案)

明治橋や徳清倉庫も
一緒にまちあるき
できるといいね

明治橋際の御蔵
(下町資料館)

円光寺

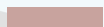
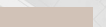
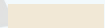
大慈清水

大慈寺小学校

あさ開

もりおか町家物語館

徳清倉庫

 建物 (提案)	 街路・広場整備 (提案)	 商業施設・店舗 (既存)	 文化施設 (既存)
 緑地 (提案)	 街路・広場活用 (提案)	 公共施設 (既存)	

0 20 40 60 80 100m

